

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和4年 12月23日

事業者名 リコージャパン(株)小倉事業所



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針

リコーグループの創業の精神である「人を愛し、国を愛し、勤めを愛す」という三愛精神を企業活動の原点に据え、「世の中の役に立つ新しい価値を生み出し、生活の質の向上と持続可能な社会づくりに責任を果たす」ことを使命とし、事業とSDGsの同軸化を掲げ貢献します。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	責任あるビジネスの強化による公正でインクルーシブな社会への貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・SDGs推進体制の強化 ・あらゆるステークホルダーに対し、SDGs活動を伝え広げる ・社会貢献活動への社員参加一人1件以上
人権・平等・労働	安心安全な職場環境を整え、すべての社員が尊重され、能力を発揮できる組織づくり <ul style="list-style-type: none"> ・社員エンゲージメントスコアの可視化および向上 ・女性活躍推進 ・イクメンチャレンジプラン ・人権尊重の理解促進
産業・技術	デジタルの力で誰にでも働きやすい環境、産業の基盤に貢献する <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルサービス、プロダクト、サービスロボット等の導入による時間創出
環境・ワンヘルス	お客様とともに脱炭素社会の実現に向け貢献する <ul style="list-style-type: none"> ・自社のCO2排出削減（ガソリン使用の社有車削減） ・主要複合機導入とマングローブ植林によるCO2削減

◆ SDGs 達成に向けたパートナーシップ

--

SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。

申請年月 2022年12月

事業者名 リコージャパン株式会社
小倉事業所



Table with columns: No, 分類, 項目タイトル, 項目, 必須・選択, 該当項目, 登録済の宣言・登録制度等の名称, 政令市のSDGs登録制度への登録状況 (北九州市, 福岡市), 具体的な取組, 実施状況, 実施予定項目の予定開始年月, 実施経過(1年後) (開始年月), 対応する主なSDGs, 関連する総合計画30の取組事項.

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs			関連する 総合計画 30の取組事項
					該当 項目	登録済の 宣言・登録制度等 の名称	北九州市	福岡市		実施中	未実施	開始年月	開始年月	5.1, 5.b	8.5	10.2, 10.3	
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須					・プラテナくるみん「えるほし(3段階目)」の認定 ・キャリア意識変革研修や管理職候補育成研修を継続開催 ・障がい者雇用の取り組みでは、多様性を活かし、自らの力を発揮できるように安心してともに働くことができる環境づくりを積極的実施。入社後も定期的な面談の体制を構築。 ・LGBTQ、障がい者への理解を深めるようe-learningを実施	実施中							11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須					・社員向け相談窓口である内部通報制度「RJほっとライン」を開設 ・パワハラに関する動画コンテンツ展開による未然防止策およびセルフチェックを実施 ・ハラスメントに関する罰則規定を就業規則条文中に明記	実施中							11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須					・人権に関するe-learningを実施	実施中							11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須					・AEDの設置と社内社外それぞれの研修を実施 ・産業医と連携した職場環境の定期的な点検・改善を実施 ・5S/ハットロール実施 ・安全運転研修の実施	実施中							11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須					・勤務管理の徹底で、正しい勤務記録の実施と、定時退社を促す呼びかけを実施 ・正しい残業代の支払い、サービス残業の撲滅・残業時間の管理徹底を毎月の会議で共有 ・労働基準法・36協定の遵守 ・過重労働者に対する産業医の面談(助言、指導) ・飛び石連休の有給取得推進日の設定、有給休暇取得率の目標設定	実施中							11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○				・ストレスチェックを年一回実施し結果に基づき産業医による面談等を実施 ・産業医・保健師による健康相談 ・検診費用の補助制度 ・2015年より就業中の喫煙を禁止し、禁煙外来費用補助制度 ・「健康経営優良法人(経済産業省)ホワイト500」の認定取得	実施中							12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須					・階層や年次、職種専門等に分け、個人のレベルや目標に合わせた研修を実施 ・外部資格取得のため費用補助制度 ・社内検定試験の実施 ・イーラーニングコンテンツの拡充	実施中							1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択					・直行直帰、在宅勤務、シフト勤務を選べる環境があり、PC、会社携帯を全社員に配布 ・サテライトオフィスを活用した柔軟な働き方の整備や、ニューノーマルな働き方を実現するためのオフィスづくりを実施 ・1ヶ月単位の変形労働制度の導入 ・勤務間インターバル制度の導入	実施中							11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるように取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○	子育て応援宣言企業			・子育てサポート企業として、「くるみん認定(厚生労働省)」を取得 ・育児支援制度/支援休暇制度(看護、不妊治療、私傷病ほか) 時間単位年休/両立支援再雇用制度/配偶者転勤特別長期休暇制度の導入 ・復職支援セミナー/イクボスセミナー/ファミリーデーの実施 ・育児休業中の社員向けコミュニケーションツールの導入 ・時間外労働の免除	実施中							11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○				・介護支援制度/支援休暇制度(介護)/時間単位年休制度の導入 ・介護休業中の社員向けコミュニケーションツールの導入 ・フレックス、シフト勤務導入	実施中							11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
23	障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択					・障がい者雇用の取り組みでは、法定雇用率の順守はもとより、多様性を尊重し、自らの力を発揮できるよう、安心してともに働くことができる環境づくりを積極的に進めている。また、入社後も定期的な面談の体制を構築するほか、理解促進のために社内向けの勉強会を実施し、お互いが働きやすい環境を整備している	実施中							11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援	
24	女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択					・女性活躍推進法に基づく認定マーク「えるほし(厚生労働省)」を取得 ・女性社員向けポジティブアクションの実施 ⇒エイジョフォーラム(営業職女性向け研修) キャリアマーチャンダイジング研修(キャリア意識変革) ビジネスキャリアアップ研修(女性管理職候補育成) 女性管理職ネットワーク(女性管理職向け研修)	実施中							15 ジェンダー平等の社会づくり	
25	キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択					・学生の職場体験やインターンシップの受け入れ ・地域の大学と連携し出前講座を実施 ・リコーサイエンスキャラバンの実施 ⇒文部科学省様が推進する教育改革を踏まえこれまでの知見を活かして子ども達の深い学びのきっかけとなるアクティブラーニング(探究型学習等)について検討を開始し、学校の探究型授業に協力	実施中							1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実	

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs	関連する 総合計画 30の取組事項	
					該当 項目	登録済の 宣言・登録制度等 の名称	北九州市	福岡市		実施 予定項目の 予定開始年月	開始年月					
												未登録	未登録			
26	産業・ 技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須					・遠隔診断保守サービスによる機器の状態把握 ・マニュアル(操作説明書)に記載しきれていない安全に関する情報やサービスメンテナンスに対する安全の情報をサービスマンにタイムリーに提供 ・製品の安全を確保するための管理体制の構築 ・意図しない操作による事故が発生しないよう注意ラベルや製品操作パネルに表示	実施中				9.4, 11, 12.8	20 安全で安心して暮らせる地域づくり	
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須					・ユニバーサルフォントの周知と利用(チラシ、資料、メールなど) ・カラーユニバーサルデザインを採用した製品の販売 ・e-learningによって広報や制作物への配慮にも言及している	実施中				9.4, 9.5, 10.2, 17.16, 17.17	7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進	
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品の開発に取り組んでいる。	選択											9.1, 9.5, 11, 12.8	8 中小企業の振興
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択											11.a, 14.4, 14.b, 15.6	2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活力向上
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択						・生産性向上のための会議、打合せ等をWEBで実施し、拠点間の移動を減らしている ・DX委員会の設置(経済産業省「DX認定」取得済み) ・顧客フロントシステムの構築・DX推進のための人材育成 ・RPAやクラウドサービスを活用した社内業務プロセスの自動化 ・電子契約や請求書電子化によるお客様との取引のデジタル化 ・AIなど最新の技術を活用した業務改革 ・デジタルサービス、プロダクト、サービスロボット等の導入による時間創出	実施中				4.4, 8.2, 9.1	5 デジタル社会の実現
31		多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択						・多言語に対応したホームページ運用、またそのサービスの販売、支援	実施中				1.4, 4.5, 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり
32		廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○					・分別ルールに従った廃棄物の削減 ・保守やサービス事業活動で使用したパーツについて分別、回収フローに従い廃棄 ・廃棄物の担当者は廃棄物を測定し、データベースに測定結果を登録 ・排出物の抑制と有価物化による廃棄物量の削減を実施	実施中				6.3, 11.6, 12.3, 12.4, 12.5	23 快適な環境の維持、保全
33		脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。 または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○					・環境ハンドブックを作成し、社員が知っておくべき環境面での制度や仕組みを展開 ・環境省推進の「COOL CHOICE」に賛同し推進(クールビズ・ウォームビズ実施) ・CO2排出係数の高いガソリン使用量の削減のため営業車両を減らしカーシェアリングの導入を推進	実施中				7.a, 7.b, 11.6, 13.3	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現
34		感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○					・感染症対策の実施 (マスク着用、手指消毒、会議室の利用人数制限、居室内空気清浄) ・対策ガイドの掲示と周知、定期的な見直し	実施中				3.3, 6.1, 8.8	3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進
35		プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○										11.6, 12.4, 12.5, 14.1, 14.2	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
36	食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。 または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○										2.1, 12.3, 15.6	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
37	農林水産物の地産地消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。 または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○										2.4, 14.2, 14.4, 15.6	3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上	
38	生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					・海岸清掃活動や地域環境美化活動への参加 (北九州市:JR小倉駅周辺早期清掃活動) ・省エネ性能を持つ複合機導入台数に応じたマングローブ植林を実施	実施中				13.1, 14.2, 15.4	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
39	環境に配慮した調達・商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択											9.4, 12.8, 13.3	6 グリーン社会の実現	
40	緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○										11.7, 13.3, 15.2	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	
41	再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○										7.2, 7.a, 11.6, 13.3	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。